

## 2学年通信

## Practice Makes Perfect

担当：大久保成

## ☆本格的な進路の準備を進めよう

2学年に進級し1ヶ月が経過しました。1年生では、高校生活に慣れるのに精一杯で、あっという間の1年間であったかもしれません。今年度は、高校生活の折り返し地点を迎える2年生となり、卒業後の進路について深く考えていかなければならない時期となりました。君たちの人生は、高校を卒業してから何十年も続きます。各自が将来、幸福感を得られるような生活を送ることができる進路に進んで欲しいと願っています。そのためには、高校卒業後、直ぐに就職した方がよいのか、大学に進学して、更なる専門的な知識や技術を修得する必要があるのか、専門学校に進学した方が近道なのかを見極める必要があります。自分のやりたいこと、やりたくないことを整理して、早い段階から目標を定めていきましょう。目標が決まれば、そこに到達するための手段を考えることができます。

就職希望者には、基礎学力も大切ですが、それ以上にコミュニケーション能力、組織の中で期待される成果を得るための仕事に対する責任感や協調性、バイタリティなどの要素が必要になります。就職の面接試験では、君たちの自己PRを聞かれることが多く、そのときに胸を張って、自分を売り込むことができる何かを準備しておきたいものです。日頃の学習成果だけでなく、部活動での頑張りや資格検定の実績、毎日休まず学校に登校したことなど誇れる自分のいいところを少しずつ増やしていきましょう。

進学希望者は、進学する目的意識を明確にしておくことが大切です。合格できそうな大学・学部・学科に進もうとする受験生が多くみられますが、自分が興味を持てる勉強や研究ができる学校はどこなのか、という基準で選択したいものです。今後開催される進学相談会に参加するなど、1年生のときに多くの者が登録した夢ナビマイページなども活用しながら、将来、自分自身が心から進学してよかったと思える学校を探して欲しいと思います。そこで、評定平均や基礎力診断テスト、実力診断テストなどの結果なども参考に、日々の生活の中で、自分自身がやるべき課題をしっかりと把握しながら、進学準備を進めていきましょう。

早い段階から準備を始めた者こそが、納得のできる進路に進むことができることを忘れずに、自覚のある生活を送ってください。

## ☆多様性社会を生きる

先日、自宅の庭の芝桜を眺めていると、その中に異なる雑草が混ざっているのに気がつきました。薄紫の芝桜が綺麗に咲いている隙間から、こっそりと伸びている別の草、恐らく、ヒメオドリコソウです。同じような薄紫の花を咲かせており、草むしりのつもりで、庭に出たのですが、抜いてしまうのがもったいなく、そのままにしておきました。それぞれの異なる草花でも、様々な特徴を持ちながら、その場の景観を損なうことなく、周囲に調和しながら力強く生き抜いている姿に感動しました。

近年では、多様性社会として、異なる考え方や生



まれ育った環境、その人の立場などを互いに認め合い、お互いに配慮しながら生活していくことが大切であるという考え方が広く浸透しています。しかし、自分と考えの異なる人を認めるには、若干の忍耐が必要となります。もしも、自分がやりたいように生きられるのならば、周囲の誰かが我慢してくれている場合もあり、自分が幸福であると感じることができるのは、周囲の協力が前提であることを忘れてはいけなように感じます。多様性社会を平和に継続していくためには、個人の我がままを容認する社会ではなく、みんなが少しずつ周囲に合わせ、思い遣りの気持ちを大切に、互いの無理のない我慢、少しずつの譲り合いで、人々が幸せに生活できるような社会にしていく必要があるものと思います。

## ☆5月（皐月）の行事予定・月訓『遵法』

1	月	全校朝礼（月訓・遵法）・防災訓練（1時限）	16	火	中間試験1日目
2	火		17	水	中間試験2日目
3	水	憲法記念の日	18	木	中間試験3日目
4	木	みどりの日	19	金	中間試験4日目・保護者総会準備
5	金	子どもの日	20	土	保護者総会・講演（感動の授業）
6	土		21	日	
7	日		22	月	
8	月	前期生徒会選挙（1時限） チャレンジ0週	23	火	体力テスト①・常任委員会
			24	水	体力テスト②
9	火	執行部合同会	25	木	体力テスト予備日
10	水		26	金	尿検査予備日
11	木	尿検査	27	土	
12	金	尿検査・内科検診（欠席者：5・6時限） 電気基礎認定試験（電気科C組）	28	日	第二種電気工事士上期筆記試験（電気科）
13	土	第1回保護者会役員会（9:30）・委員会（10:00） 高校総体サッカー愛知県大会①	29	月	全校朝礼（月訓：誠実）・前期生徒会役員任命
14	日	高校総体サッカー愛知県大会②	30	火	実力診断テスト（1～3時限）
15	月	QUアンケート（1時限L T時）	31	水	

## ☆コラム『ボクシング記念日』

5月と言えば、『ボクシング記念日』である。

1952年5月19日に行われたボクシング世界フライ級タイトルマッチで、白井義男が日本人初の世界チャンピオンとなったことにちなみ、日本プロボクシング協会は、5月19日を「ボクシング記念日」としている。

白井のプロデビューは戦時下の1943年。8戦全勝の成績を残すが海軍に招集され、整備士として終戦を迎えた。戦後、ボクシング界に復帰するも、海軍時代に患った腰痛に苦しんでいたが、GHQ職員のアルビン・R・カーンと出会い、彼のボクシング人生は好転していく。

白井を見出したカーンの指導の下、栄養豊かな食事と徹底した健康管理、長い手足と運動神経を活かした防御主体のよりテクニカルなスタイルへの矯正が白井のボクシングを進歩させた。白井は1952年にダド・マリノ（アメリカ）との世界タイトルマッチに勝利し王座を獲得。以後4度の防衛を果たす。当時敗戦に打ちひしがれていた日本人にとって、白井の王座獲得とその後の防衛戦での活躍は"希望の光"となったのである。

～～～ Team Blue-2 Manager ～～～